

発生・発見日時 令和 5年12月10日 13時 00分頃

天 竜 川 左 岸 (24.5~25.0 Km) 付近

天竜川左岸24.5~25.0 km 鹿島橋下流 周辺を見学しました。

川の水量は少々減水気味で濁りはほぼないように見えました。鹿島樋管周辺を確認すると樋管下の水路に流木が引っかかっていた。また、樋管から河川敷を見て正面方向にタイヤが落ちていました。



樋管横の河川侵入口から河川敷へ降りていくと黄緑色の金網が地面に埋まっていた。



更に下流方面へ進んでいった場所に放置艇なのか大水で流れてきたのか分かりませんが、ひっくり返った状態の船舶を発見しました。周辺は砂地となっており三分の一程埋まっております、キールの部分の損傷が見られました。



所有者確認のうえ撤去を促します。

鹿島橋直下に以前からある放置艇が流れたのかと思い確認をしましたが、そちらはそのままの状態でした。



現地状況を確認のうえ適切に対応します。



鹿島橋と天竜浜名湖鉄道天竜川橋の間にあります量水標ですが、「9・8・7」部分のネジが四か所外れており下の板と完全に剥がれていました。

発生・発見日時 令和 5年12月19日 9時 00分頃

天 竜 川 右 岸 (16.5~17.5 Km) 付近

天竜川 右岸16.5~17.5km 周辺を見学しました。

川の水量は先週降った雨により少々増えているように見えました。

堤防下の河川敷周辺は16.5km付近にビニール類のゴミが数か所、16.8km付近に工場で作られていたと思われる水色の割れたコンテナ、17.5km付近に長方形のマットのようなものが落ちていました。また、割れたコンクリートのようなものも捨てられていました。

季節柄、強風の日が多いためゴミや物品が飛んでしまうことがないように気を付けていく必要があります。



確認のうえ適切に対応します。